

ニコルさんの

えほん  
『にっこいあいさつ絵本』

— 第4話 —

あいさつは  
「わたし」から まき の巻



# キャラクター紹介

あいちゃん



小学校3年生。ちょっとおっちょこちょい。あいさつはちょっとにがて。でも正義感は強く友達おもいの、おねえさんタイプ。元気な女の子。

さっちゃん



あいちゃんと同級生。おしとやかな女の子。いつもお話する時は小声。あいさつや礼儀をよく知っているが、はずかしがりやさんなので、自分からあいさつはにがて。

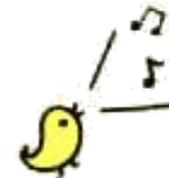
ニコルさん



あいさつ大使。世の中みんなにあいさつの大切さをわかってもらうために活動をおこなっている。

明るい家庭は明るいあいさつから、明るいあいさつは明るい家庭から、をモットーにしている。

バーティ



明るいあいさつが交わされると、うれしくなり歌いだす。  
ピヨヨヨ♪ピヨピヨヨヨ♪  
ニコルさんが大好き。  
あいさつが大好き。

# あいさつは「わたし」からの巻



# あいさつは「わたし」からの巻



あいから

「あいさつ」

しようかと思っおもて

いるんだけど

タイミングが

難むずかしいよね

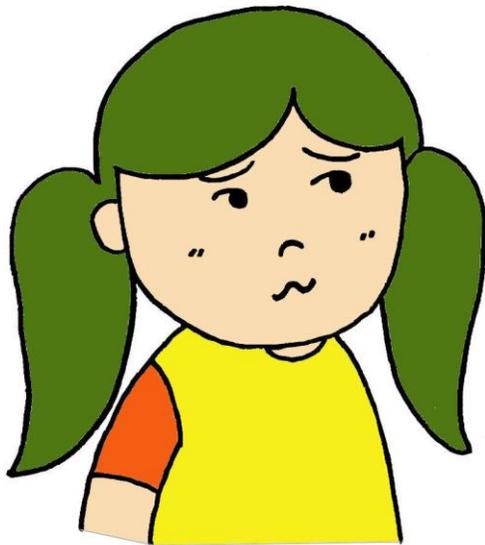
わたしも・・・

勇気ゆうきを出だして

「あいさつ」したのこに

返かえってこないと

悲かなしくなるの

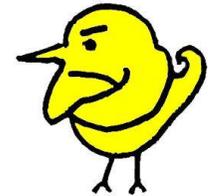


あいちゃん

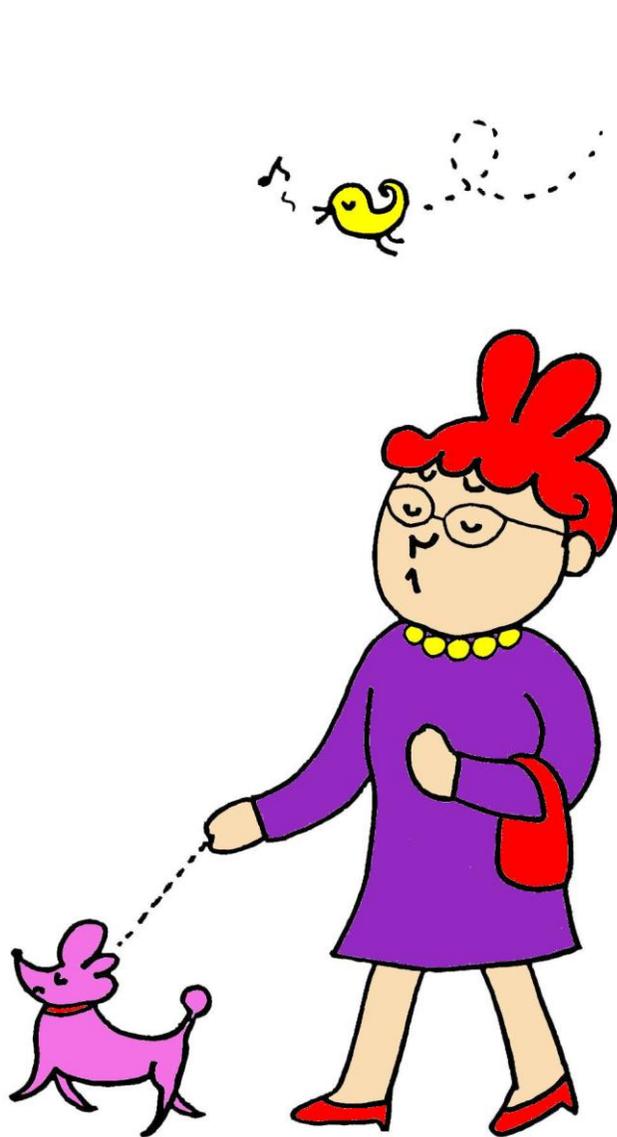
さっちゃん

難むずかしい顔かおをしているね

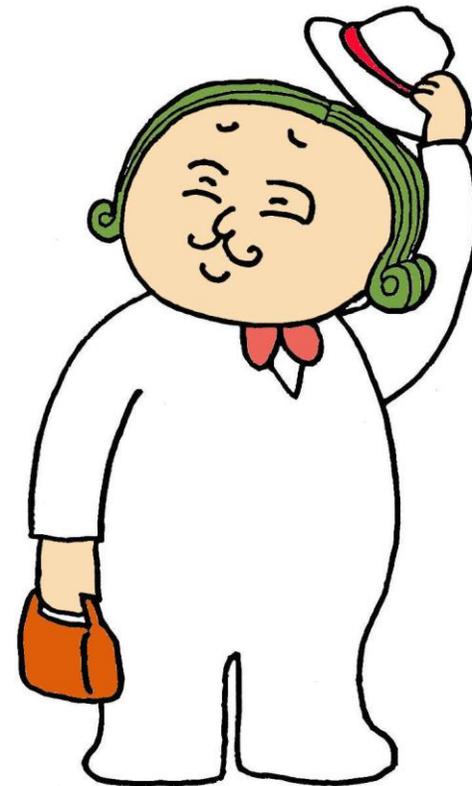
どうしたのかな？



# あいさつは「わたし」からの巻



そうだね  
私も<sup>わたし</sup>バーディも  
「あいさつ」したのに  
返<sup>かえ</sup>ってこないよ、  
やっばり<sup>さび</sup>寂<sup>さび</sup>しいよ



# あいさつは「わたし」からの巻

でもね

「あいさつ」は  
自分じぶんからなんだよ



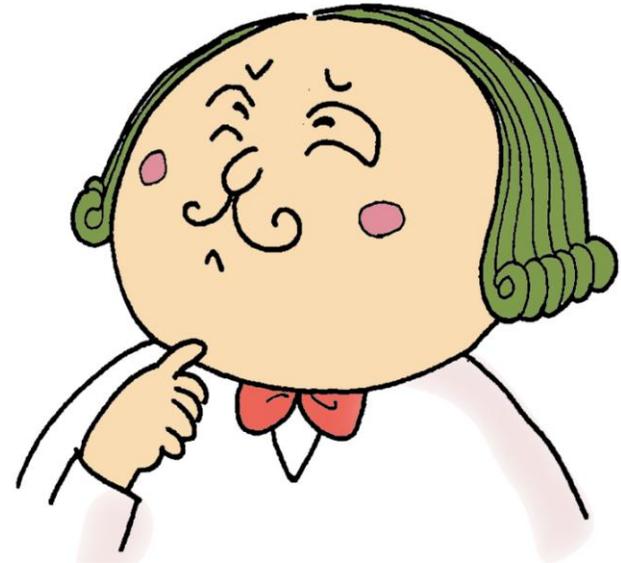
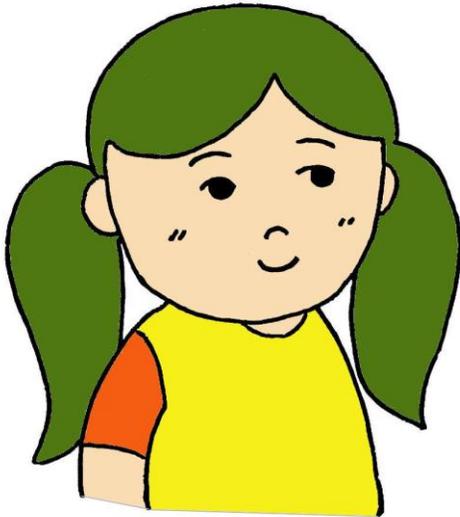
「あいさつ」をしようと  
自分じぶんが楽しくなる

そして  
「あいさつ」をされた人は  
もっと楽しくなるんだ

だから

タイミングを

気きにするいじょうはないんだよ



# あいさつは「わたし」からの巻



「おはよう」って  
いっていいよ

ハイ

起きたら

「おはようー!」っていつの  
タイミングを  
気にしているかな?

あいちゃんは  
お母さんに



気にしない

# あいさつは “わたし” から の巻

お母さんが

朝、忙しい朝も

「あいらひ」するよね？」

忙しい時でも

「あいらひ」「さねたら  
気持ちがいいんだ

お母さんは

「あいは今日も

元気だな」って

安心するんだよ

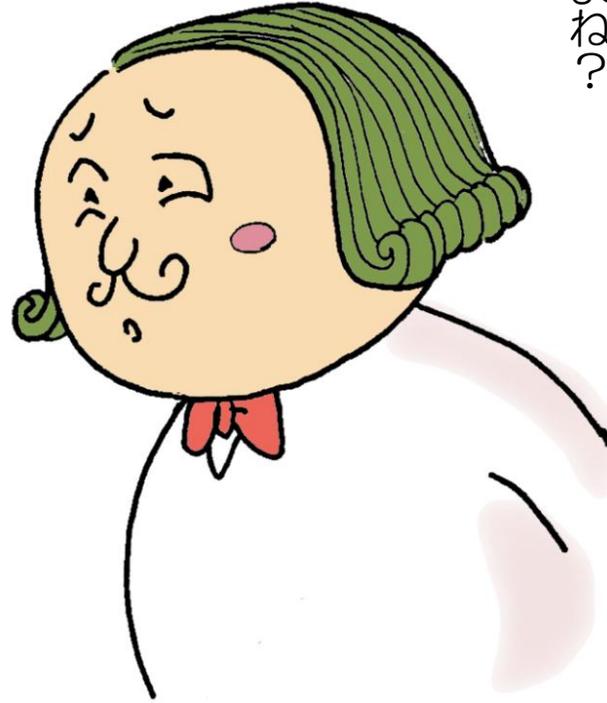
そっかあ

忙しい朝も

「あいらひ」を

言わないと

気分わるいよね



# あいさつは「わたし」からの巻

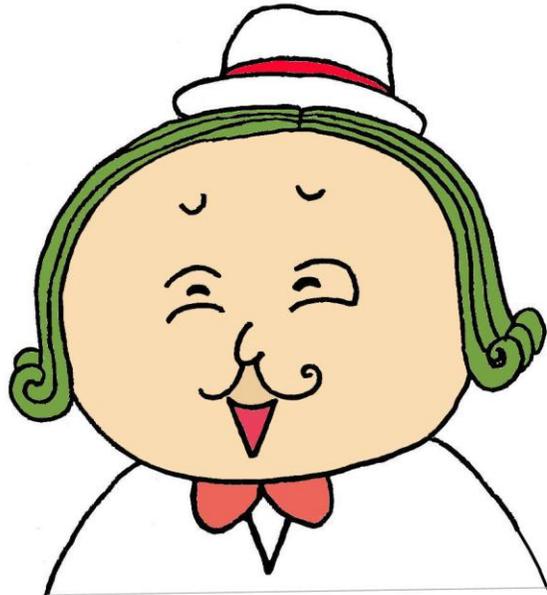
「あいさつ」は  
自分のタイミングで  
すればいいんだよ

「あいさつ」を  
返せなかった人は  
何か理由が  
あったのかもね

でも  
「あいさつ」を受けた人は  
気持ちがいいから  
次はきつと  
「あいさつ」を  
返してくれるよ



# あいさつは「わたし」からの巻



バーディも  
喜んでるのお

わかったあ  
ニコルさん  
わたしから  
「あいわっ」  
してみるね



ピ°ヨ000♪ピ°-七°ヨ00♪



あいさつは  
「わたし」からの巻  
おしまい。

# お父さま・お母さまへ

こんにちは。米沢市市民憲章推進協議会『あいさつのまち推進事業プロジェクト』です。  
ニコルさんの『にっこりあいさつ絵本』第4話を読んでいただきありがとうございます。  
あいさつのまち推進事業プロジェクトは2007年4月からあいさつの推進のための活動を行なっています。  
プロジェクトでは、市民のみなさんに

- ・『あいさつ』する事の意義を理解してもらい、
- ・『あいさつ』を行わなくなった理由を軽減し、
- ・『あいさつ』しやすい雰囲気(環境)をつくり

『あいさつが飛び交うまち』に繋がたいと考えています。

絵本を通じ、子どもたちにもあいさつの大切さを伝えたいと考え、絵本作成もこれで4話目となりました。  
ボランティアによる作成のため拙い部分も数多くあると思います。  
しかし、この絵本をきっかけに子どもたちが『あいさつ』の大切さを知ってくれればと期待しています。  
今後も引き続き、毎月25日の“ニコるでい”に合わせ、定期的に発行を予定しています。

『近頃あいさつを受ける機会が少なくなった。』  
と感じた事はありませんか？

以前は『あいさつ』が気軽に もっと数多く交わされ  
ていた気がします。

みなさんは そう感じていませんか？

【お父さま・お母さま そして、みなさまへのお願いです。】

今回のお話のテーマは 自分から『あいさつ』しようです。

『あいさつ』は礼儀や習慣、決まりごとと思われがちですが、明るい活気のあるまちづくりのために『あいさつ』はとても重要です。

『あいさつ』をするとき、『あいさつ』をかけた相手から『あいさつ』が返ってこないと感じます。しかし、『あいさつ』は自分からです。たとえ相手から『あいさつ』が返ってこなかったとしても、貴方がかけた『あいさつ』は相手の心に届きます。タイミングやお返しの有る無しを気にせず、沢山の『あいさつ』を交わして欲しい。そして一人ひとりの『あいさつ』が数多く自然に交わされる雰囲気になることで明るい活気あるまちにしたい。という意図でお話をつくりました。

お父様・お母様、みなさまからも、数多くの『あいさつ』実践をお願いいたします。





この絵本の著作権は米沢市市民憲章推進協議会にあります。  
本書の一部あるいは全部を無断で複写複製することは、法律  
で認められた場合を除き、著作者の権利の侵害となります。  
その場合は予め米沢市市民憲章推進協議会あてに許諾を求  
めてください。

ただし一部例外として、あいさつ運動のための複製・頒布は  
おおいに許可します。

ニコルさんの「にっこりあいさつ絵本」－第4話－  
あいさつは「わたし」から の巻

平成21年1月25日(ニコるでい) 初版 発行

作成：あいさつのまち推進事業プロジェクト

房間 修一 瀧口 宏 佐藤 功児 神林 美彌子  
荒澤 芳治 濱田 正 松田 智博 齋藤 千恵子  
平 喜美子 丸山 幸司  
梅沢 和男 我妻 政仁 佐藤 優子

絵：渡辺 さおり 物語：丸山 幸司 美術：瀧口 宏

編集・発行：米沢市市民憲章推進協議会

あいさつのまち推進事業プロジェクト

〒992-8501 山形県米沢市金池5丁目2番25号

米沢市役所秘書広報課 内

T E L : 0238-22-5111 (内線3002)

E-mail : hisyo-ka@city.yonezawa.yamagata.jp

HPアドレス：

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/shisei/hisyo/siminkensyou/kensyou/index.html>